

単機関研究用**研究課題名：手術室手洗い教育における学生教師と教員の指導比較：非劣勢ランダム化比較試験****1. 研究の対象**

2026 年 3 月 19 日から 3 月 27 日までの間に、佐賀大学医学部の臨床実習前集中講義における「手術室手洗いおよびガウンテクニック実習」と習熟度評価テストに参加した臨床実習開始前の医学科 4 年生を対象とします。除外基準は本研究への参加同意が得られなかった者としてします。

2. 研究目的・方法・期間**・研究目的、方法**

近年、医学教育において、学修レベルの近い学修者が教えあう Peer-Assisted Learning (PAL) が世界的に注目されています。PAL には、学修者の心理的安全性による学修効果や、教育側の学び直し、教育者としての資質・教育スキルの向上を可能にする効果が期待されています。中でも、臨床実習生が教師となり、臨床実習開始前の医学生に対して教育する PAL は、Case-based Learning や Problem-based learning などで有効であるとされており、我々の先行研究においても同様の結果を示しました。また、我々の別の先行研究では、臨床実習生が教師となり、臨床実習前の医学生に基本的診療技能を教育するプログラムが、学習者に安全な学習環境と効果的なコーチングを提供し、内省を促進することを示しました (Cronbach α 0.901)。このように PAL は、指導者と学習者の双方に高い教育効果を示しますが、本邦で PAL を正規カリキュラムに導入している医学部は存在しません。その理由としては、PAL による学習者の医行為技術の到達度や安全性が不明確であること、および PAL の対象になりうる医行為の種類が明確でないことが挙げられます。

本研究では、臨床実習中の医学科 5 年生による臨床実習開始直前の医学科 4 年生に対する手術室における手洗いおよびガウンテクニック教育が、教員による教育に対して非劣勢であるかを検証することを目的とします。臨床実習中の 5 年生と教員には、事前に同一の「教育すべき内容」について周知します。同様の研究は、我々の知る限り、世界的にも報告されていませんが、手術室手洗いおよびガウンテクニックは、全ての医学生と初期臨床研修医が経験すべき医行為の一つであり、教育的価値が極めて高いです。また近年、本邦では、大学臨床系教員の診療業務負担や医師の働き方改革によって、教員の教育に割く effort が低下していることから、臨床実習生による臨床実習前の医学生に対する技能教育の非劣勢と、実習生自身に対する教育的効果・安全性を示すことで、技能教育における PAL の正規カリキュラムへの導入と教員の負担軽減に寄与できる可能性があります。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2029 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報) 氏名、年齢、学籍番号、性別(学籍番号より調査)、CBT 点数、GPA、留年歴の有無、習熟度テスト評価(以下の 8 項目)の結果

- ①洗浄の範囲(指先から肘上までの適切な範囲を洗浄)
- ②洗浄の程度(指間・爪周囲・前腕を含めた十分な擦式洗浄が行われているか、洗浄回数)
- ③アルコール製剤の使用(適切な量と使用手順)
- ④マスク付きガウンの受け取りと展開
- ⑤マスク付きガウンの着用(ガウンヒモの受け渡し、袖通し、マスクの着用、腰部のヒモ)
- ⑥滅菌手袋の受け取りと着用およびその手順(マスク着用の後、かつ腰部ヒモ着用の前)
- ⑦全体の手順遵守(手技全体の流れの適切性、無菌保持)
- ⑧所要時間(手技に要した時間)

試料) なし

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、収集した情報等には個人を識別できないよう処理を行い、参加者の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。このお知らせは研究実施許可日より 2029 年 3 月 31 日までの間、研究対象となる方への公表を目的に、佐賀大学医学部ホームページ(<https://www.med.saga-u.ac.jp/>)で掲載しているものです。

なお、この研究内容は佐賀大学医学部倫理委員会での審査・承認を受け実施されています。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等については、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも成績等に不利益は生じません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島 5 丁目 1 番 1 号

佐賀大学医学部附属地域医療科学教育研究センター

担 当 者：佐賀大学医学部附属地域医療科学教育研究センター 准教授 山下 駿

メー ル：ss4790@cc.saga-u.ac.jp

《研究責任者》

佐賀大学医学部附属地域医療科学教育研究センター 准教授 山下 駿